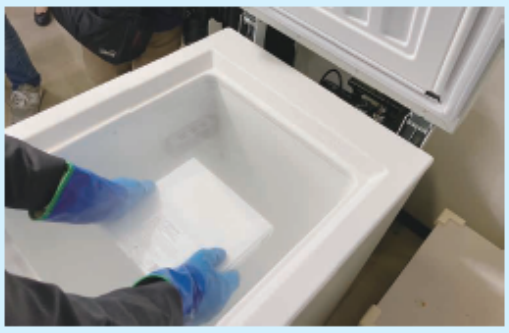
安心・安全／公正・公平な街づくりに全力投球！

神戸市会議員（須磨区）
建設防災委員会委員
国民民主党・友愛神戸市会議員団団長

大井としひろ 市会報告

VOL 88
2021年 春号

全力投球


ディープフリーザーにワクチンを入れている場面

いつもお世話になります。国民民主党・友愛神戸市会議員団の大井としひろです。

神戸市会では、私の所属する「国民民主党・友愛神戸市会議員団」は、2020年11月24日に立憲民主党議員団から離脱し、新たに垂水区選出の川内きよなお議員と二名で結成したところです。

早いもので、５期目の議員活動もあっという間に丸２年が経ちました。

全世界で猛威を振るっています新型コロナウイルス感染症で、神戸市も翻弄されています。

二度目の緊急事態宣言は何とか解除され、ワクチン接種が、医療関係者から始まりましたが、感染力の強い変異株の検出地域が拡大し、「第四波」の発生が危惧されています。

気を緩めることなく「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策を継続して頂き、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を実践していただけますようよろしくお願いいたします。

新型コロナワクチンの接種について

令和３年３月９日時点

■ ファイザー社のワクチンについて

現在、国内で薬事承認され、接種可能なワクチンは、ファイザー社のワクチンです。

〇接種回数と接種間隔

・１回目の接種後、ファイザー社のワクチンの場合、３週間の間隔で２回目の接種を受けてください（接種後３週間を超えた場合は、できるだけ速やかに２回目の接種を受けてください。）。

・１回目と２回目は必ず同じワクチンの接種を受けてください。

〇接種対象者

・現在、薬事承認されているのは、16歳以上が対象となっています。（今後接種の対象年齢が広がる可能性もあります）

〇有効性について

新型コロナウイルス感染症の発症と重症化を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（ファイザー社の場合、発症予防効果は約95%と報告されています。）

〇安全性について

主な副反応は、頭痛、関節や筋肉の痛み、注射した部分の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。

また、まれに起こる重大な副反応として、アナフィラキシーショックがあります（発生頻度は米国で100万人に５人との報告あり）。

なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状が出た場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

■ 接種の順番

接種の優先順位は、確保できるワクチンの量に限りがあるため、国が時期を定めており、医療従事者や重症化リスクの高い高齢者から接種が行われます。

～順番～

① 新型コロナウイルス感染症患者等に直接医療を提供する医療従事者等
② 65歳以上の高齢者
③ 基礎疾患を有する方や高齢者施設等において利用者に直接接する職員
④ 16歳以上の一般の方

■ 実施スケジュール

４月中に供給されるワクチンは限られた量となるため、高齢者向けの接種については、４月12日以降、一部の高齢者施設の入所者及び従事者から段階的に接種を実施します。なお、接種券については、供給量が安定し、広く市民の方に接種を行うことができる体制が整い次第発送します。

■ 接種が受けられる場所

神戸市に住民票がある方は、原則として、神戸市内の医療機関や集団接種会場（各区１か所程度：須磨区は、須磨区役所）で接種を受けていただきます。

お住まいの区に関わらず、市内の集団接種会場（全12か所）であればどこでも接種を受けることができます。

■ 接種を受けるための手続きについて

次のような方法で接種を受けることになります。

(1) 接種の時期より前に、神戸市から「接種券」と「案内文」が届きます。
(2) ご自身が接種可能な時期が来たことをご確認ください。
(3) ワクチンを受けることができる医療機関や集団接種会場を広報紙やホームページで確認してください（準備ができ次第お知らせします）。
(4) 電話やインターネットで予約をしてください。
(5) ワクチンを受ける際には、神戸市より郵送される「接種券」と「本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）」等を必ずお持ちになってください。

■ 接種費用は無料です

神戸市からご自宅（住民票の住所）に送付する接種券で、無料で接種できます。

お金を支払うことで早く接種を受けられることはありません。その他、神戸市から接種に当たってお金を求めることはありません。

■ ワクチン接種は強制ではありません

接種を受ける方には、接種による感染症予防の効果と安全性の双方について理解した上で、自らの意志で同意がある場合に限り、接種が行われます。

■ ワクチンを接種した後もマスクを

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、ワクチンを受けた方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、アレルギーをお持ちの方など、接種の希望があっても接種を受けられない方もいらっしゃいます。このため、引き続き、感染予防対策を継続していただくようお願いします。

■ 問い合わせ先

神戸市におけるコロナワクチン接種に関すること

■神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター

電話番号：078－277－3320
受付時間：平日（月～金）８：30～20：00
休日（土日祝）８：30～17：30
電話での問い合わせが困難な方は、
メールアドレス：pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp
〇対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語（日本語以外は三者間通話対応）

医学的知見が必要となる専門的な相談に関すること

■兵庫県新型コロナワクチン専門相談窓口

電話番号：078－361－1779
受付時間：９：00～17：30（土日祝も実施）

コロナワクチン施策の在り方等に関すること

■新型コロナワクチンに関する相談窓口

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター
電話番号：0120－761770（フリーダイヤル）
受付時間：９：00～21：00（土日祝も実施）

聴覚に障害のある方は、一般財団法人全日本ろうあ連盟ホームページ（https://www.jfd.or.jp/）をご覧ください。